

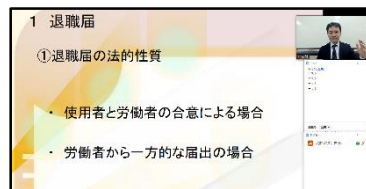
継続的な企業活動に重要な指標!

キャッシュ・フロー計算書のしくみと分析のポイント

日 程 令和4年9月22日(木) 10:00～16:00 (5時間)

開催形式 オンライン受講専用 (Zoomミーティング)

対 象 経理部門の管理職・スタッフの方
計数能力を高めたい部門管理者の方
企業分析・企業価値評価の方法を身につけたい方



受講イメージ

講 師 二村友佳子オフィス 代表 / 公認会計士・税理士 二村 友佳子 氏

講義項目 ※進行状況によって変更となる場合がございます / 電卓をご用意ください

I. キャッシュ・フロー計算書とはどういうものか

～キャッシュ・フロー計算書は何のために作成され、どのようなものなのでしょうか～

1. 国際的な流れ
2. B/SとP/Lとの関係
3. キャッシュ・フロー計算書の中身

II. キャッシュ・フロー計算書の作成

～具体的な中身を見ていき、実際に簡単なキャッシュ・フロー計算書を作成してみましょう～

1. 資金の範囲
2. 表示区分
 - ① 営業活動によるキャッシュ・フロー
 - ② 投資活動によるキャッシュ・フロー
 - ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー
3. 表示方法
 - ① 「営業活動によるキャッシュ・フロー」の表示方法 (直接法と間接法)
 - ② 「投資活動によるキャッシュ・フロー」及び「財務活動によるキャッシュ・フロー」の表示方法 (総額表示と純額表示)
4. 作成 ※簡単な演習を行います

III. キャッシュ・フロー計算書の分析

～キャッシュ・フロー計算書の分析を通して、財務諸表を全体的にながめてみましょう

「勘定合って銭足らず」といわれるのはなぜか いろいろ分析してみましょう～

1. 営業キャッシュ・フロー 売上取引や仕入取引、販売費などのコストの支払いといった営業活動がわかる!
2. フリー・キャッシュ・フロー 企業が株主や債権者といった利害関係者からフリーであるキャッシュがわかる!
3. 投資キャッシュ・フロー 設備投資や子会社への投資など、将来のための投資活動がわかる!
4. 財務キャッシュ・フロー 借入やその返済、新株の発行など財務活動がわかる!
5. B/SとP/Lとキャッシュ・フローを比較

BSとキャッシュ・フロー計算書のつながり

発生主義によって収益・費用が計上されるPLとキャッシュの収支を記録した、キャッシュ・フロー計算書を比較



※ご参加者もカメラとマイクを使用し、理解を確かめながら進行いたします。

- 実際の企業の財務諸表を用いて解説を行います。
- 間接法によるキャッシュ・フロー計算書の分析のポイントについて、理解できます。

主催



一般社団法人 日本経営協会

成城大学経済学部 卒業 成城大学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程前期終了

公認会計士試験合格後、監査法人トーマツに入社し、上場会社監査等監査業務の他、研修講師を行う。

公認会計士二村友佳子オフィスを設立し、代表に就任

現在は、日本経営協会セミナー講師のほか、愛知学院大学・愛知学院大学大学院で非常勤講師、また、地方自治体職員に対するセミナー講師を務める。会社役員も兼務し、経営者としての観点からの指導を行うかたわら、その会社において、セミナースクール事業部を立ち上げ、簿記セミナーを開講している。このほか、愛知県公立大学法人評価委員会委員、国立大学法人名古屋工業大学監事、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター監事、学校法人愛知大学監事、地方自治体における指定管理者選定委員等を委嘱、日本公認会計士協会東海会役員を務めるなど、多岐にわたる分野で活躍中。

実施日程： 令和 4年 9月 22日（木）10：00～16：00（5時間）

開催形式： オンライン受講専用（Zoomミーティング）

参加料：
（1名分）

	参加料	消費税等	合計
本会会員	30,000円	3,000円	33,000円
一般	35,000円	3,500円	38,500円

お申込の流れ： ①本会HPの各セミナー詳細画面からお申込みください。折り返し請求書をご連絡担当者様へお送りします。
（下記申込欄をご記入の上、FAXでのお申込みも可能です）

②開講の3営業日前を目途に、「受講用URL」と「テキストデータ」を、登録いただいたアドレスへ送信します。
テキストデータは印刷してご利用ください。（テキストは製本版の郵送となる場合もございます）

③Zoomミーティングの視聴環境をご用意いただき、開始時刻までにご入場ください。

④カメラ・マイクをご準備ください。その他必要備品はパソコン（推奨）もしくはタブレットです。

諸注意：

- 上記参加料は1名分です。1名でのお申込みに対して複数名での視聴は固くお断りいたします。録音・録画・資料複製につきましても、著作権保護のためお断りいたします。
- 当日入場されなかった場合、及び貴社の通信不具合等による視聴遅滞・中断の場合も返金できかねます。恐れ入りますがあらかじめご了承ください。
- 領収書は振込金受領書をもって代えさせていただきます。
- 参加者が少数の場合、天災等においては、中止・延期とさせていただきます。
- 同業者のお申込みはお断りいたします。

キャンセル：

キャンセルされる場合は下記へご連絡ください。

開講日の5営業日前から、または受講用URL発行後やテキスト到着後は、参加料の100%を申し受けます。

また、当日までに連絡なく欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ：

一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ

〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10F

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418 メールアドレス chubu-kkg@noma.or.jp

※お問合せは、平日の9：15～17：15にお願いいたします

R4.9/22

FAX 052-952-7418

60018923

「キャッシュ・フロー計算書のしくみと分析のポイント」 参加申込書

一般社団法人日本経営協会 中部本部 行（この面をそのままFAXしてください）

年 月 日

団体名		TEL () - FAX () -	派遣責任者 所属・役職名
所在地	〒		氏名
参加者氏名		所属・役職名	通信欄
参加者メールアドレス			

・2名様以上でお申込みの場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください。

・申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。なお②がご不要の場合は、以下の□にチェックを入れてください。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー等本会事業のご案内 不要

Ⓜ